農旭 PTAニュース

編集発行 北海道旭川農業高等学校PTA事務局

2020年3月1日
（令和元年度）
No.134

卒業を祝して

PTA会長 石尾 卓也

本日卒業を迎えられました卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、今日までたくさんの愛情を注ぎ、陰ながらお子様の成長を支えて来られました保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げると共に、三年間PTA活動に対しご理解とご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

そして校長先生をはじめ各先生方におかれましては、生徒一人ひとりをこれまで温かくご指導頂きましたことに保護者を代表して心よりお礼申し上げます。

卒業生の皆さんは旭川農業高校でしか味わえない、かけがえのない三年間を過ごすことが出来たでしょうか。農業、林業、食品の基本や実習での学習を通じて、専攻班の研究テーマに基づいたプロジェクト発表、そして農業クラブでの活動と、仲間、友達と助け合い苦労してたくさんの時間を過ごし、迎えた農業クラブ実績発表大会では、日頃の苦労、努力を存分に発揮し最優秀賞、優秀賞などを獲得する、素晴らしい成績を残してくれました。また、それぞれが毎日、目標を持ち励んで来た部活動においても、辛い事や楽しい事の中から、共に頑張ってきた仲間たちとの思い出や今後必ず役に立つ何かを身につけることが出来たのではないかと思います。令和最初の卒業生の皆さんは、新元号を築く者としてそれぞれが選んだ道を歩んでいくこととなります。この三年間頑張ってきたことは、旭川農業高校でしか出来ない、学びや体験などこれら全てが社会に出て必要とされるスキルであると共に、必ず皆さんの将来に役立つことと信じています。人間にとって大切な食と環境を高校時代で学び、知ることが出来たことを誇りに持ち社会へ大きく羽ばたいて頂きたいと願っています。

保護者の皆様、卒業を迎えたお子様たちはこの三年間で成長したことを、身を以て感じていることと思います。この卒業を以て子どもたちは社会に羽ばたき大人の仲間入りを致しますが、まだスタート地点に立ったばかりです。これからも、私たちが子どもたちを温かく見守り、たまには厳しく指導を送り続け陰ながらエールを送り続けて頂きたいとおもいます。

最後に、卒業生の皆さんが旭川農業高校を卒業したことに誇りと自信を持ち、皆さんの前途が光り輝くものになることを心から願っています。

ご卒業おめでとうございます。

旅立ちに向けて

校長 田村 弘樹

「卒業」という人生の節目を迎え、未来に向かって大きくはばたこうとしている三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんにとって、本校での高校生活は、どんな三年間でしたでしょうか。人生八十年（今は百年時代と言われていますが）を一日二十四時間に例えると、十八歳の皆さんは午前六時前、早朝の時刻に当たります。旭川農業高校での三年間は、五十四分に相当します。一生のうち僅かな時間ですが旭農の三年間は、皆さんにとって密度の濃い時間となったことでしょうし、皆さんもそれに良く応えてくれたと思います。赴任一年目の私にとって、三年生の皆さんは旭農の先輩でもありました。毎日見る三年生は実に礼儀正しく落ち着いていて、大人に見えました。特に、学校祭や体育祭等の学校行事や生徒会、農業クラブ活動で見せる工夫を凝らした企画は素晴らしく、統率力や後輩への指導力には目を見張るものがありました。また、日常の授業においては教室全体が明るくかつ、凛とした雰囲気で学習に取り組んでいる姿も忘れられません。今の皆さんには、勉強や部活動、農業クラブ活動で友人や後輩と遅くまで頑張ってきた達成感があるものと確信します。

一ヶ月後には、就職、進学それぞれ違う環境で職業人として、学生として、市民として生活することになります。四年前に公職選挙法の一部が改正され、選挙権年齢が十八歳と定められました。また、二〇二二年には民法の一部を改正する法律が施行され、成人年齢が十八歳に引き下げられます。若者の自己決定権を尊重し、積極的な社会参加と若者の力を社会は大いに期待しています。授業の中でも学んだことと思いますが、これからが本当の勉強のはじまりです。プロジェクト学習や農業クラブ・生徒会活動等で学んだことを基礎に、自分の目と心を大きく見開きながら、それぞれの道でさらに成長し活躍されることを期待します。私を含め旭農教職員はこれからも見守り続け、応援していきたいと思います。いつでも顔を見せに来てください。

卒業生保護者の皆様、おめでとうございます。三年間の高等学校の課程を修了し、見違えるようにたくましい若者に成長したお子様の姿を目前にして、感慨もひとしおのことと思います。改めてお祝い申し上げますとともに、この三年間、本校教育に多大なるご理解、ご支援、ご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。今後とも、本校教育に格別なるお力添えをいただきますようお願いいたします。

卒業に寄せて

農業科学科

森木 伸

弥生三月　生徒の皆さんご卒業おめでとうございます。そして晴れやかに卒業の日を迎えましたことに、校長先生や担任の三上先生並びに諸先生方、また関係者の皆様に謹んで御礼申し上げます。

卒業、一つの区切りですが、皆さんは高校生活を振り返ってどうでしたか。仲間と一緒に勉学やスポーツに励むことが旭川農業高校で最後の方もいるでしょう。進学をしてこれからも続けていく方もいるでしょう。今、改めて入学式のことを思い出しますと、まだ幼さの残る面立ちからずいぶんしっかりとした頼もしい表情に成長していることに気づきました。最も感受性の強い思春期、様々な悩みを抱え、泣いたり笑ったりと忙しい毎日。またあるときは、友達と意見がぶつかり合い、傷つき傷つけた苦い思い出もあるでしょう。教室という一つの社会の中で学び取ったことも多かったのではないでしょうか。自分の気持ちや考えをきちんと伝え、また相手の考えも受け入れていくことは簡単なことではありません。しかし、これこそが生きていく力で大切なことです。

春からはそれぞれが新しい世界へと巣立ち、羽ばたいて行きます。新たな友人や社会との出会い、また一から人間関係を築いていく機会となります。自分自身の考え、個性をしっかりと持ち、そして周囲の人への気遣い、思いやりの心を大切に、新しい環境の中でも自分らしく輝きながら楽しい日々が過ごせるよう頑張ってください。

本当におめでとうございます。

食品科学科

八木 斉

三年生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

入学してからこの三年間は学業・生徒会・農業クラブ・部活動等様々な取り組みの中で楽しかったこと、苦労したこと、協力したことがこれからの人生の大きな財産になると思います。

中学校から高校は全く違う環境になりますが、農業高校を選んでくれて本当に良かったです。まず先生方が生徒に真剣に接して頂いたこと、

また他の高校では体験出来ない食や自然に対する考えや知識をこの三年間で学んだことです。これから生活し生きていく中で大変重要な経験をさせて頂いたと思います。

食品科学科では、加工から販売と本当に生きた授業を経験させて頂きました。販売会等に伺った時は、みんなで協力しながら明るく楽しそうにしている姿に成長を感じました。

私は一年生の時と三年生の時に学級代議員をさせていただきましたが、いろいろな体験や学校の取り組み等を細かく知ることが出来て、活動に参加させて頂いたことに感謝しています。

春からは就職・進学と様々な道に進むと思いますが、この三年間農業高校で学んだ事、経験した事に自信を持ち、これからの人生に活かして頂きたいと思います。今後は今迄以上に壁にぶつかる場面があると思いますが、先生方や友達と頑張ってきたことを思い出して乗り切って頂きたいと思います。

この三年間、校長先生を始め諸先生方、担任の原木先生には大変お世話になりました。他の卒業生も同じだと思いますが、息子は本当に楽しく学校に通っていました。本当に心から感謝しています。

最後に卒業生の皆さん、農業高校を卒業したことを誇りに何事にも失敗を恐れず挑戦していく人生を送って下さい。

森林科学科

横田　誠慈

三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。ご家族の皆様もお喜びのことと思います。

ついこのあいだ入学したと思っていましたが、あっという間の三年間でした。

今思うと、息子が中学時代、青春ドラマだと思いますが、主人公の就職が決まらず、パンフレットの女性が気になり林業従事者になる映画、「WOOD　JOB～神去なあなあ日常」を何気なく見ていたところ、林業という仕事に興味を持ったらしく、中学三年生の時、旭川農業高校の森林科学科に入ろうかと言いだし望みどおりに入学しました。今でも何に興味を持ったかわかりませんが、親として見ている限り三年間一生懸命頑張ったお陰と思いますが、就職も林業に携わる仕事に就けることが決まりうれしく思っているところです。

学校生活では、部活等など良き仲間、友人達に囲まれ、楽しかったことと思います

卒業生の皆さんはこれから進学、社会人としてそれぞれの道を進むわけですが、これまでの生活と違い、自分の行う行動には責任を伴い、いろいろな困難を乗り切られなければならない場面に遭遇すると思いますが、旭農精神である「誠実、勤労、剛健」を思い出し、これからの人生を頑張って行けば必ず輝かしい未来が待ち受けています。

最後になりますが、担任の塚元先生をはじめ、三年間ご指導を頂いた諸先生には心よりお礼と感謝を申し上げます。大変お世話になり、有り難うございました。

生活科学科

松原いづみ

三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

長男と長女が旭川農業高校で合わせて六年間お世話になり、ありがとうございました。農業高校でしか学ぶことができない授業や実習はとても貴重な経験であり、これからの人生には必ず役に立つと思います。高校生活を毎日楽しく過ごすことができたのは、素敵な先生方や大好きな仲間がいたからだと思うので、感謝の気持ちを忘れないでください。

私も学級代議員をさせていただき、学校行事に参加したり、子どもの実習の体験をしたり、私自身もとてもよい思い出になりました。

四月からはそれぞれの道に進みますが、農業高校で学んだことを大切に、自分を信じて前向きに進んでいってほしいと思います。人に対しての思いやりや優しさ、感謝する気持ちを大切にして、夢に向かって頑張ってください。

最後になりますが、校長先生を始め、教頭先生、これまでご指導くださいました諸先生方、担任の立山先生、進路ではとてもお世話になった塚元先生には、心から感謝申し上げます。

私も旭川農業高校で多くの方と出会い、楽しく過ごすことができました。

ありがとうございました。

一年を振り返って

一学年主任

今泉　純

四月に入学式が行われ、はや一年が経過します。保護者の皆さまにおかれましては、一年間ご理解、ご協力いただきありがとうございました。

この間、五月に行われた宿泊研修では、富良野・美瑛方面において、自主研修やハイキング、学校祭へ向けた話し合いを行い、七月に行われた旭農祭では、どのクラスも工夫を凝らしたパフォーマンスや模擬店を行い、食品科学科一年がパフォーマンスで新人賞を、農業科学科一年が模擬店ポスターコンテスト二位を受賞しました。また、九月に行われた体育大会では、バスケットボール女子で食品科学科一年、ドッジボール男子では農業科学科一年が優勝し、行事を通して、クラスや学年の『和』が育まれてきたかと感じています。

後学期に入り、生徒会・農業クラブ執行部役員に一年生も十名が任命されたほか、一月に本校で行われた全道実績発表大会では、たくさんの一年生が運営に携わるなど旭農生としての『自覚』も芽生えてきています。

学習面を振り返ると、地道に努力を重ね成果を上げる生徒が多くいます。しかし、十二月に実施した基礎学力診断テストの結果・調査から家庭学習をしていないという生徒が約四五％、一日の学習時間が前回よりも減っているということがわかりました。学年でも指導して参りたいと思いますのでご家庭においても声がけ等よろしくお願いいたします。

さて、四月から二年生に進級します。十一月には台湾での見学旅行も実施されます。進路活動についても本格化してきます。『中堅学年』として自覚と責任を持ち、普段の学校生活、学習面はもちろんのこと生徒会・農業クラブ活動や部活動など今まで以上の活躍を期待しています。

保護者の皆さまにおかれましても引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

二学年主任

木本　道子

一年を振り返ってみると、今年もたくさんの行事があり、それらを通して学年・クラスが一つになれた年だったように感じます。

自主・自立を目標に始まった学校祭。「諦めない気持ち」で練習に励んだ結果、総合優勝したクラスがありました。球技大会では、それぞれの適性を活かし、戦略を練り、まさにワンチームで挑む姿がみられました。また、三日間のインターンシップでは「職場」「現場」広く言うと「社会」を目で見、耳で聞き、肌で感じることで、大変貴重な「勉強」ができたと思います。

そして、何と言っても一番印象に残っているのは、高校生活最大のイベントである見学旅行です。四泊五日の日程で関西、東京方面を訪れました。初めて飛行機に乗る生徒が多かったのか、離陸時に大きな歓声（悲鳴？）があがり、飛行機が貸し切りで助かりました。薬師寺では吉本芸人に匹敵するほどの話上手なお坊さんに感心し、東大寺の大仏の大きさに圧倒され、金閣寺の華やかさに魅了され、想像以上に楽しかったようです。関西の自主研修は午前中雨にあたりましたが、カッパを着て逞しく自転車で京都市内を見学する班や、着物をレンタルして雨の京都の街を堪能する班、大阪で串カツ、たこ焼きを食べ歩く班など、それぞれの目的を果たすことが出来ました。見学旅行中「時間を守る」「約束を守る」この二つを遵守し、大きな問題も無くスケジュール通りの研修を終える事が出来ました。しおりの感想の中に「見学旅行に行かせてくれた親に感謝します」と書いていた生徒がおり、親ではない私がうれしく感じてしまいました。その後行われた見学旅行報告会にご参観頂いた三十名の保護者の方、お手伝い頂いた学級役員の方には、この場をお借りしてお礼申し上げます。

いよいよ三年生。「勝負の年」まさに中心には「進路決定」があります。一人一人が努力し実現に向けて頑張って欲しいと思います。

三学年主任

立山　隆子

平成二十九年度入学生一五七名の生徒、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様には今まで多くのご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。ありがとうございました。三年前はあどけなさが残った顔も今は、立派な大人の顔に成長しました。

個性的な生徒が多い学年でした。振り返ってみると、さまざまなことが思い出されます。一年生の宿泊研修では校歌コンクール、富良野・美瑛の町を巡ったグループ研修、宿舎から望岳台までのハイキング。普段歩く機会が少ない人にとっては過酷な道程でしたが、皆で無事戻ってくることができました。二年生の最大の行事である見学旅行では京都の世界遺産を巡り、報告会ではどの班もすばらしい発表をしてくれました。

三学年の学校祭では、最上級生と

今年度の進路指導について

進路指導部長　高澤　崇

三年生ならびに保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。新生活が充実した素晴らしいものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

三年生は、二月一日現在で就職内定率、進学決定率ともに一〇〇%に達しています。進路決定率は二年連続一〇〇%となり高い水準を維持しております。

就職では早くから高い意識をもって就職活動に取り組む生徒が多く、夏季休業中も登校し履歴書作成や面接練習に励む姿が多く見られました。その結果、学校紹介による求人の応募開始日（九月五日）に応募した生徒五十名のうち四六名の生徒が就職内定となり内定率九二%と過去五年間で最も高い数値になりました。

公務員に関しては、進路指導部や学科で行った公務員対策講習を多くの生徒が受講しました。その成果が現れ、国家公務員（林業）・北海道職員（農業・林業）・北海道警察・上川町村会等延べ三四名が合格しました。公務員も過去五年間で最も多くの生徒が合格し、公務員合格者の人数は着実に増加傾向にあります。

進学では推薦、AOを中心に五九名が合格しました。国立大学合格者が出たほか各種学校の特待生試験合格者も一九名と真剣に進学活動に打ち込んだ成果がありました。

これらのように就職（民間・公務員）・進学どちらの分野においても今年度の三年生が良い結果を残したことがうかがえます。

二年生においても見学旅行後は校内企業説明会や校内進学・公務員説明会、進路学習、進路講話など多くの進路行事が行われたことで進路意識が向上しています。冬季休業中には自ら希望し職場訪問に行った生徒もおり早期に進路を考える雰囲気が広がっています。それに伴い進路室に進路相談に訪れる生徒も増加しています。

最後になりますが、今年度の進路指導を振り返ると本校生徒の進路実現のため多大なご協力をいただいた方々がいらっしゃいます。それは本校卒業生で現在は社会人として活躍している方々です。今年度、様々な進路行事に二八名の卒業生が参加し、在校生に貴重なお話をしていただきました。私たち教員も立派な社会人として成長した姿を見ることができ大変誇らしく感じました。三年生の諸君も数年後、後輩たちのために本校進路指導に協力してくれることを切に願っています。

して下級生をリードし、大いに盛り上げてくれました。また、農業クラブ活動では実績発表大会、意見発表大会、技術競技大会での鑑定競技、平板測量で全国大会に出場するなど、多くの場面で活躍してくれました。部活動でも毎日練習に励み、全道大会に出場した者もたくさんいました。アルペンスキーでは、農業科学科高本君、森林科学科新井君、生活科学科小野崎さんは、全国大会に出場し、活躍しました。

進路活動では、面接練習、小論文指導等多くの先生にお世話になりました。進路実現に向けて大変よく努力し、全員の進路が決定しています。公務員合格者が多かったのもこの学年の特徴だと思います。何事もこつこつと努力することの大切さを痛感しました。

今後の生活や仕事等で不安なこともあるかもしれませんが、本校で培った豊かな心や知識・技能をいかんなく発揮して欲しいと思います。保護者や皆さんを支えてくれた人に感謝の気持ちを忘れずに、それぞれの道で幸せな生活を送ってくれることを願っています。

卒業生を招いて行った進路トーク

高体連・高文連などの記録 No.132 掲載以降の大会

◆野球部
◎第72回秋季北海道高校野球大会旭川支部予選
1回戦　対　旭川高専　9対7
2回戦　対　旭川北高　4対6

◆サッカー部
◎第98回全国高校選手権大会北海道大会旭川地区予選
1回戦　対　旭川明成　0対4
◎第31回全道ユースフットサル選手権大会予選旭川地区大会
予選リーグ　対　旭川南高　0対2
対　旭川高専　1対2
対　旭川工業　4対2

◆男子バスケットボール部
◎第50回北海道高校選手権大会旭川地区予選会
1回戦　対　旭川西高　26対131
◎令和元年度北海道高校秋季大会
1回戦　対　旭川永嶺　17対167
◎第32回北海道高校新人大会旭川地区予選会
1回戦　対　旭川北高　43対85
◎令和元年度会長杯争奪大会
1回戦　対　Brilliants　66対63
2回戦　対　Brilliants　48対100

◆女子バスケットボール部
◎第50回北海道高校選手権大会旭川地区予選会
1回戦　対　旭川商業　38対70
◎令和元年度北海道高校秋季大会
1回戦　対　旭川龍谷　36対95
◎第32回北海道高校新人大会旭川地区予選会
1回戦　対　旭川商業　56対67
◎令和元年度会長杯争奪大会
1回戦　対　旭川藤星　43対119

◆女子バレー部
◎北海道高校新人大会旭川地区予選
1回戦　対　旭川藤星　2対1
2回戦　対　旭川大高　0対2

◆ソフトテニス部
◎第74回国体旭川地区予選大会
男子
岡田（2F）・木村（2F）　3回戦進出
高松（2F）・山根（2F）　2回戦進出
山口晃（1F）・山口優（1F）　1回戦敗退
山本（1F）・紺野（1F）　同
岡（1M）・榊谷（1F）　同
高橋響（1A）・菅原（1F）　同
女子
飯盛（2M）・佐藤（2L）　1回戦敗退
山田（2A）・廣瀬（1M）　同
長尾（2M）・田中（2M）　2回戦進出
小林（2M）・木下（2L）　同
長尾（2M）・田中（2M）　同
山田（2A）・廣瀬（1M）　同
シングルス　男子
高松（2F）・稲垣（2A）　3回戦進出
山根（2F）　同
榊谷（1F）　同
晃斗（1F）　同
岡田　優輝（2F）　2回戦進出
菅原　巧登（1F）　同

◆バドミントン部
◎第72回北海道選手権大会旭川地区予選会
男子1部シングルス
明田　緋竜（2F）　2回戦進出
男子2部シングルス
野坂　郁弥（2F）　3回戦進出
太田　温大（2F）　2回戦進出
女子2部シングルス
工藤　弓奈（2M）　3位
遠栗（2M）　3回戦進出
杉内　佑菜（2L）　同
佐藤　真以（2L）　2回戦進出
女子3部シングルス
中野渡真生（2L）　3回戦進出
男子1部ダブルス
明田（2F）・野坂（2F）　2回戦進出
太田（1F）・長田（1F）　2回戦進出
女子2部ダブルス
杉村（2M）・北川（2M）　3回戦進出
金子（1L）・三上（1F）　2回戦進出
佐藤真（2L）・中野渡（2L）　同
中川（1M）・中野渡（1M）　同
◎第24回会長杯高校選手権大会兼ヨネックス杯
男子団体
1回戦　対　留萌高校　0対3
女子団体
1回戦　対　留萌高校　3対0
2回戦　対　旭川南高　0対3
男子2部シングルス
野坂　郁弥（2F）　3回戦進出
長田　勇樹（2F）　2回戦進出
太田　温大（2F）　同
女子2部シングルス
杉内　佑菜（2L）　3回戦進出
工藤　弓奈（2M）　2回戦進出
杉本　聖奈（1A）　同
女子2部シングルス
中野渡愛実（1M）　3回戦進出
男子1部ダブルス
明田（2F）・稲垣（2A）　2回戦進出
男子2部ダブルス
太田（2F）・野坂（2F）　2回戦進出
女子2部ダブルス
杉村（2M）・北川（2M）　3回戦進出
中野渡（2L）・中野渡（1M）　同
山本夢咲神（1F）　同
髙橋　響（1A）　1回戦敗退
岡　慶浮（1M）　同
紺野利空斗（1F）　同
山口　優輝（1F）　同
シングルス　女子
小林　真依（2M）　3回戦進出
飯森妃奈子（2M）　2回戦進出
木下　怜亜（2L）　同
山田　理々（2A）　1回戦敗退
佐藤　麻衣（2M）　同
廣瀬　夏花（1M）　同
◎第55回北海道高校インドア選手権大会旭川地区予選会
ダブルス　男子
高松（2F）・山根（2F）　2回戦進出
岡田（2F）・山口優（2F）　同
山本（1F）・紺野（1F）　同
高橋響（1A）・菅原（1F）　同
山口晃（1F）・榊谷（1F）　1回戦敗退
ダブルス　女子
飯盛（2M）・佐藤（2L）　2回戦進出
小林（2M）・木下（2L）　1回戦敗退
長尾（2M）・廣瀬（1M）　同
山田（2A）・田中（2M）　同

令和２年２月１日現在

種類		農業科学	食品科学	森林科学	生活科学	総計
就職	公務員	4	3	14	4	25
	就職（市内・近郊）	23	6	22	13	64
	就職（道内・道外）	0	5	0	2	7
進学	大学	1	3	1	2	7
	短大	0	5	0	6	11
	専門	8	18	1	14	41
その他・未定		0	1	1	0	2
総計		36	41	39	41	157

◎令和元年度北海道高校新人大会旭川地区予選会
男子団体
1回戦　対　旭川北高　0対3
女子団体
1回戦　対　旭川工業　1対3
男子1部シングルス
明田　緋竜(2F)　2回戦進出
女子Ⅱ部シングルス
工藤　佑菜(2M)　3回戦進出
杉内　遥菜(2M)　同
北川　蒼空(2M)　同
佐藤　真以(2L)　同
中野渡真生(2L)
女子Ⅲ部シングルス
中野渡愛実(2L)　3位
三上ゆき音(1F)　2回戦進出
女子Ⅱ部ダブルス
杉村(2M)・北川(2M)　3位
佐藤真(2L)・中野渡(2L)　3回戦進出

◆弓道部
◎第74回体北海道予選会兼令和元年度北海道体育大会
高校女子個人
優　勝　三島　玲奈(2A)
第40回夏季市民体育弓道大会
高校生の部女子団体
優　勝　村形友香織(2L)　三島　玲奈(2A)
高校男子個人
第4位　佐藤　大輔(2M)
高校女子個人
準優勝　林　心羽(2L)
優　勝　三島　玲奈(2A)
6位　佐藤　真以(2L)
射道奨励賞高校生の部
千葉あかり(2L)
◎第41回北海道高校弓道選抜大会旭川支部予選会
男子団体
3位　三浦　大地(2A)
佐垣　颯(2M)
大輔(2M)
佐藤　航(2F)
井上　郁麻(1A)
女子団体
優　勝　三島　玲奈(2A)
村形友香織(2L)
千葉あかり(2L)
心羽(2L)
林
荒川　瀧伽(2L)
男子個人
女子個人
優　勝　三島　玲奈(2A)
準優勝　千葉あかり(2L)
林　心羽(2L)
6位　三島　玲奈(2A)
射道奨励賞高校生の部
千葉あかり(2L)
◎第41回北海道高校弓道選抜大会旭川支部予選会
男子団体
3位　三浦　大地(2A)
佐垣　颯(2M)
大輔(2M)
佐藤　航(2F)
井上　郁麻(1A)
女子団体
優　勝　三島　玲奈(2A)
村形友香織(2L)
千葉あかり(2L)
心羽(2L)
林
荒川　瀧伽(2L)
男子個人
女子個人
優　勝　三島　玲奈(2A)
準優勝　千葉あかり(2L)
林　心羽(2L)
5位　荒川　瀧伽(2L)
村形美帆織(2L)
以上全道大会出場
◎第55回旭川地区弓道選手権大会兼第16回皇后杯受賞記念佐竹杯争奪
高校生の部女子団体
優　勝　千葉あかり(2L)
荒川　瀧伽(2L)
高校女子個人
優　勝　三島　玲奈(2A)
準優勝　千葉あかり(2L)
三島　玲奈(2A)
4位　荒川　瀧伽(2L)
5位　林　心羽(2L)
佐竹杯受賞
千葉あかり(2L)
◎第41回北海道高校弓道選抜大会
女子団体
優　勝　三島　玲奈(2A)
村形友香織(2L)
千葉あかり(2L)
心羽(2L)
林
荒川　瀧伽(2L)
女子個人
準優勝　千葉あかり(2L)
女子個人全国大会出場

◆陸上部
◎第25回旭川支部高校秋季大会
笹原　龍(2M)　円盤投げ　22m47
ハンマー投げ　29m02
1位…全道大会出場
円盤投げ　29m86
覺幸　唯我(2F)　5位…全道大会出場
やり投げ　38m53
5位…全道大会出場
土井健太郎(2F)　円盤投げ　23m46
やり投げ　35m59
白田　華鈴(2L)　100m　15秒45
円盤投げ　14m96
伊藤　蒼良(1A)　円盤投げ　29m10　6位
ハンマー投げ　23m61　4位
二階堂悠太郎(1A)　100m　12秒16
200m　25秒52
遠藤龍太郎(1F)　砲丸投げ　6m18
円盤投げ　24m30
工藤　悠真(1F)　1500m　2分19秒33
800m　5分10秒29
只野　神輝(1F)　400m　54秒70　決勝8位
松本　悠伍(1F)　走幅跳び　4m92
100m　12秒39
松本(1F)・二階堂(1A)・工藤(1F)　4×100mR　46秒41
只野(1F)
◎第35回北海道高校新人大会
笹原　龍(2M)　ハンマー投げ　32m99
決勝　10位
覺幸　唯我(2F)　円盤投げ　29m46
やり投げ　33m81
予選敗退

◆卓球部
◎第74回国体旭川地区予選会
少年男子
康太(3A)　4回戦進出
藏重　海斗(3F)　同
二ツ森幸汰(2F)　3回戦進出
杉本　陵太(1F)　同
鎌田　荒太(1F)　同
寺本　幸平(3F)　2回戦進出
少年女子
加津穂乃花(1L)　2回戦進出
◎令和元年度全旭川選手権大会兼全道大会
旭川地区予選会
一般の部ダブルス女子
鈴木(1F)・加津(1L)　4回戦進出
◎令和元年度全旭川高校新人大会兼第47回
北海道高校選抜大会旭川支部予選会
男子団体戦　予選リーグ
対　旭川実業　0対3
対　留萌高校　0対3
女子団体戦　予選リーグ
対　旭川商業　1対3
対　旭川南高　3対0
対　旭川西高　3対0
決勝トーナメント
対　旭川永嶺　0対3

◆書道部
◎令和元年度北海道高文連上川支部書道展・研究大会
特　選　樋口　萌々(3M)
三谷　潤美(3M)
高橋　音乃(3L)
丸山葉瑠花(3L)
畠山　未来(2M)
福島　由夏(2L)
齋藤　玲那(3A)
渡邉美晶子(3A)
太田　もも(3M)
高橋　美優(3M)
三谷　由衣(3M)
吉田ゆりか(3M)
梅原　彩名(3M)
山中菜由香(3L)
佐藤　綾菜(2M)
飛弾野　萌(1M)
小原　未鈴(2M)
◎最優秀賞　樋口　萌々(3M)
三谷　潤美(3M)
高橋　音乃(3L)
丸山葉瑠花(3L)
畠山　未来(2M)
福島　由夏(2L)
齋藤　玲那(3A)
渡邉美晶子(3A)
太田　もも(3M)
高橋　美優(3M)
三谷　由衣(3M)
吉田ゆりか(3M)
梅原　彩名(3M)
山中菜由香(3L)
佐藤　綾菜(2M)
飛弾野　萌(1M)
小原　未鈴(2M)
◎令和元年度北海道高文連第53回全道高校書道展・研究大会参加　齋藤　玲那(3A)

◆美術部
◎令和元年度北海道高文連上川支部美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)
◎令和元年度北海道高文連第53回全道高校美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　谷内　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)
◎令和元年度北海道高文連第53回全道高校美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　谷内　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)
◎令和元年度北海道高文連上川支部美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　谷内　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)
◎令和元年度北海道高文連第53回全道高校美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　谷内　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)
◎令和元年度北海道高文連上川支部美術展・研究大会
入　選　松浦　恵美(2L)
高櫻　友哉(3F)
佳　作　谷内　里梨(3L)
伊藤　花音(2L)

◆スキー(個人参加)
◎令和元年度第72回南・北北海道大会
男子大回転
新井　瞭(3F)　5位
高本　悠太(3A)　9位
男子回転
新井　瞭(3F)　3位
高本　悠太(3A)　8位
女子大回転
小野崎　澪(3L)　5位
女子回転
小野崎　澪(3L)　4位
◎令和元年度第47回北海道高校選抜大会兼第46回全国高校選抜大会北海道予選会
女子学校対抗　予選トーナメント
Bブロック1回戦
対　帯広三条　0対3

◆写真部
◎令和元年度北海道高文連上川支部写真展・研究大会
銅　賞　西井　白愛(2M)
入　選　高橋奈々恵(3M)
関　薫乃(2M)
海田　陽和(2L)
奨励賞
舛田　成菜(1A)
◎令和元年度北海道高文連第43回全道高校写真展・研究大会
入　選　海田　陽和(2L)

◆演劇部
◎令和元年度北海道高文連上川支部第69回演劇発表大会
奨励賞

◆図書局
◎令和元年度北海道高文連上川支部第36回図書委員研究会
参加

農業クラブ大会の記録

◎北北海道実績発表大会
(一月十六～十七日　富良野市)
発表分野…Ⅰ類(生産・流通・経営)
○最優秀賞　生活科学科アグリデザイン班
坂上真里愛(2L)
中野渡真生(2L)
○優秀賞　農業科学科水稲班
高本　悠太(3A)　中木　星菜(3A)
猪股　大翔(2A)　近藤　花音(2A)
○優秀賞　農業科学科畑作機械班
能登　亮太(3A)　安藤　凌矢(3A)
梅田　成央(3A)　宍戸　大翔(3A)
発表分野…Ⅲ類(ヒューマンサービス)
○最優秀賞　食品科学科微生物班
高橋　音乃(3F)　河田　紅華(3F)
村岡　優花(3M)　山田　礼華(2M)
宮野　百夏(3M)　横井　響(2M)
○優秀賞　食品科学科中華まん班
西本　優那(2M)　伊藤みいゆ(2M)
小林　真依(2M)　北川　遥菜(2M)
発表分野…クラブ活動発表
○優秀賞　農業クラブ執行部
藤井　実穂(3M)　古瀧　朋香(2L)
三浦　可奈(3M)　佐藤　綾菜(2M)
◎全道実績発表大会
(一月二十九～一月三十一日　本校)
発表分野…Ⅰ類(生産・流通・経営)
○優秀賞　農業科学科水稲班
高本　悠太(3A)　中木　星菜(3A)
猪股　大翔(2A)　近藤　花音(2A)
発表分野…Ⅱ類(開発・保全・創造)
○最優秀賞　森林科学科森林資源活用班
高橋　音乃(3F)　河田　紅華(3F)
高嶋　優斗(2F)　三浦　麻代(2F)

全道実績発表大会　最優秀賞